

懇談会開催日：令和6年7月22日(月)

地区：有絹

要望・意見内容	市長回答
防災対策に行政としてどのように取り組んでいくのか。また、地域はどのような対策をしたらよいか。	市民の命を守るためハード面に取り組んだり、学校や保育所、市民病院とも対策を話し合ってきている。「南海トラフ地震」が起きた場合、影響を受けるのが広範囲であり、応援がどれだけ得られるかが心配な点で、いかに自給自足でやっていけるかが課題である。地域では防災訓練を通じ課題や対応を考えてもらいたい。
空き家について、近隣の迷惑になっている。	相続人がいない場合も撤去できる制度もあるが調査や裁判所への申し立てで時間を要する。周知もしている。民法も改正された。行政と一緒に考えることもできるのでご相談ください。
宮川橋はいつ完成するのか。	次期ご遷宮までには完成予定で、整備を進めている。
桧尻川左岸の桜の木について、地域住民より伐採要望があり県に申請した。観光協会のホームページに桜の名所として掲載されているので削除をお願いしたい。	観光協会に伝える。
空き家対策について、新潟県十日町市が古民家をリノベーションして移住を進める取り組みをしている。少子高齢化対策としても参考にするとよい。	参考にしたい。
令和6年6月の水道管漏水時、保育所で濁水がみられたため保育所に給水車が来てくれるよう保育課に希望したが叶わず、給水所まで1週間通った。今後同様の場合は方法を考慮してほしい。	ご迷惑をおかけした。次の課題とさせていただきます。
認知症の独居高齢者の不審な言動に、保護者から不安の声があがっており、危機管理課、警察署、民生委員、社会福祉協議会にも相談したが、解決に至っていない。	状況を確認し対応させていただく。
少子化対策についてお聞きしたい。	若い人が伊勢で住み働いてもらえるよう、国の補助を受け宿泊施設の充実等観光業の活性化を図っている。また高校生と語る会等で若い人の声を聴き、少子化対策を進めたい。
発達に課題をもつ子どもへの対応について専門的見地でアドバイスや情報をもらえる心理士等の配置をお願いしたい。	発達に課題をもつお子さんの早期発見・支援を進めているが、保護者への支援と園への支援はまた違うのかもしれない。詳細は持ち帰らせてください。
スマートシティが進められているが、自分はITに弱い。	楽しんだり、使うことによるメリットがあるとよい。高校生によるスマホ教室やアドバイザーもいるので利用ください。

要望・意見内容	市長回答
オーバーツーリズムはどのように対策をとっているか。	神宮の祭祀を守っていくため、海外への情報発信も何でもよいから来てという風にはしていない。観光客の動向をみながら、宿泊税について検討している。
京都まちおこし会議に参加した際、宇治市が京都アニメとタイアップし海外観光客の誘客に取り組んでいた。伊勢市もアニメの企画を考えてはどうか。	参考にさせてもらいたい。